

NACCS業務資料 航空編 【機用品】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

令和7年10月更新

	機用品とは	
●	機用品とは	3
	機用品業務の基本フロー	
●	機用品業務の基本フロー（1）	5
●	機用品業務の基本フロー（2）	6
●	総保入機用品業務の基本フロー（1）	7
●	総保入機用品業務の基本フロー（2）	8
	機用蔵入等承認申請業務について	
●	機用品蔵入等承認申請 業務フロー	10
●	CRS（機用品関連情報登録呼出し）①	11
●	CRS01（機用品関連情報登録）①	13
●	CRS（機用品関連情報登録呼出し）②	14
●	CRS01（機用品関連情報登録）②	16
●	CTA（機用品蔵入承認申請事項登録）	22
●	【参考】UCJ（機用品受託航空会社登録）	24
●	CTC（機用品蔵入承認申請）	25
	機用品在庫管理業務について	
●	定義-在庫管理	27
●	機用品在庫管理の業務フロー	28
●	CIA/CIA01（機用品在庫管理情報登録(蔵入等承認申請)）	30
●	CIB（機用品在庫管理情報登録(品名単位)）	31
●	HYS（汎用申請・外国貨物機用品積込承認申告）	32
●	COA（機用品搬出確認登録）	33
●	COA（機用品搬出確認登録）参考：基準在庫割れ通知情報	34
●	COA（機用品搬出確認登録）参考：機用品搬出受理通知情報	35
●	CRE（機用品戻し入れ情報登録）	36
●	別表	37

機用品とは

機用品とは

関税法上、航空機において使用する貨物で、船用品に準ずるものをいう。
(関税法第2条第1項第10号)

機用品の手続き

船用品又は機用品の積込承認は、当該船用品又は機用品を積み込もうとする船舶又は航空機が停泊又は係留している港又は空港を管轄する税関において行います。税関において積込みの確認上支障がない場合には、本邦の他の港又は空港に入港している船舶等に積み込まれるものについても積込みの承認を行います。

積込承認を受けた者は、当該承認に係る船用品又は機用品の積み込みを終えた時は、直ちにその事実を証する書類を当該船用品又は機用品の積込みの承認をした税関に提出しなければなりません。

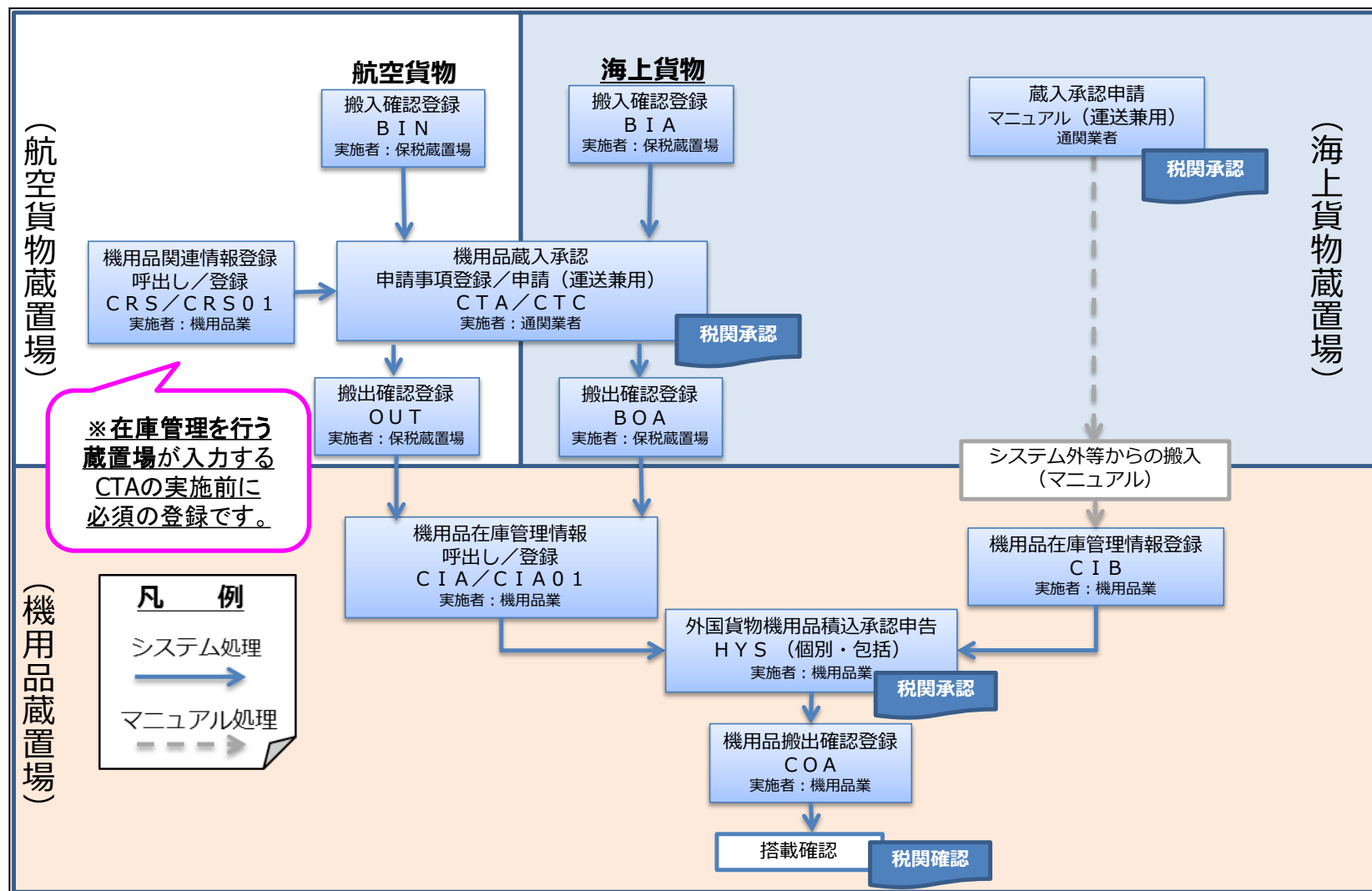
(関税法第23条第5項)



機用品蔵入承認申請、機用品在庫管理、機用品積込承認申告、機用品搬出確認、機用品搭載確認までの一連の業務をNACCSを使って行うことができます。

機用品業務の基本フロー

航空・海上貨物蔵置場にてCTA／CTCを実施した場合のフロー



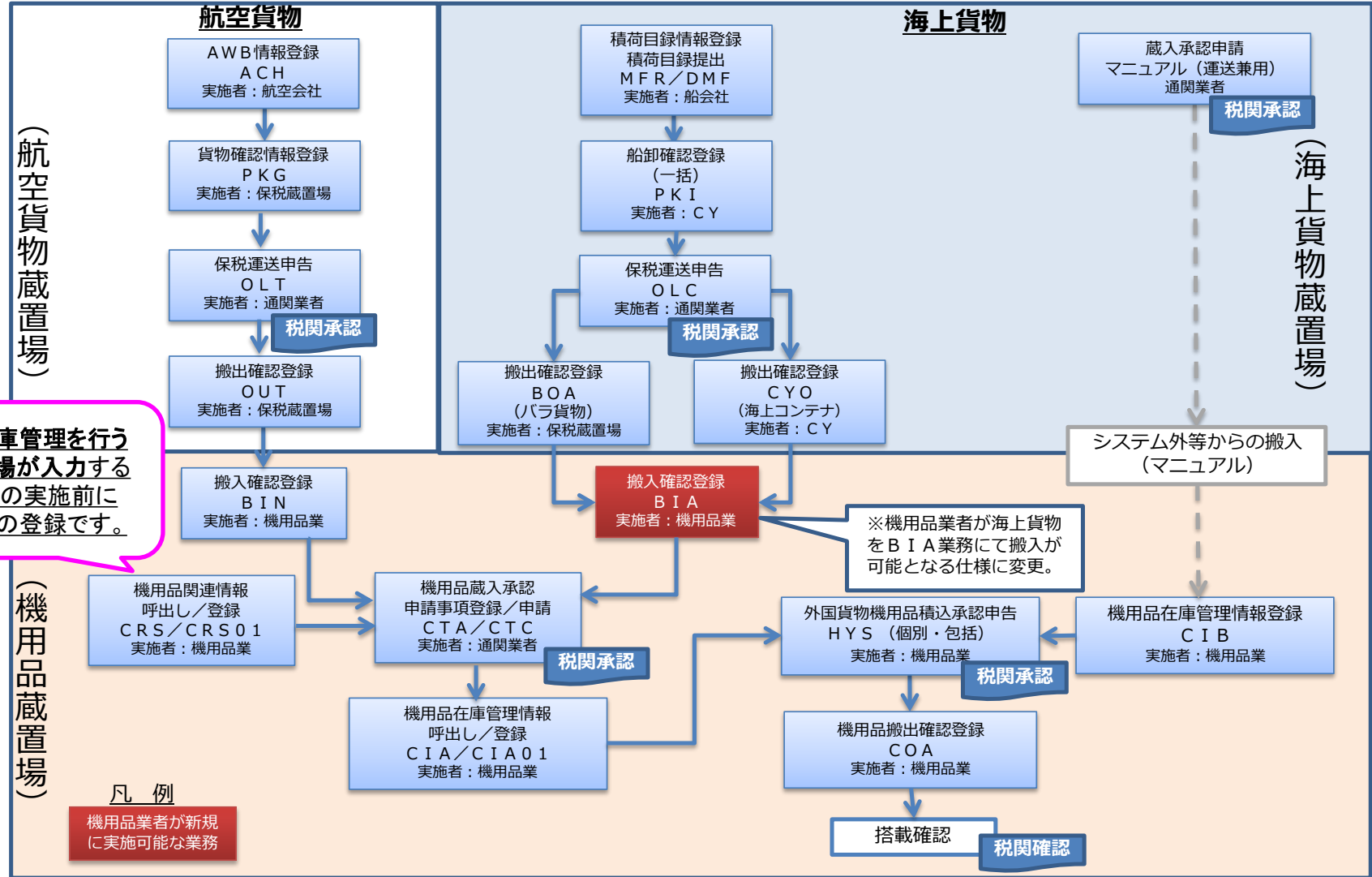
CTA/CTC(機用品蔵入等承認申請事項登録/申請(運送兼用))では機用品コード単位に振り分けてのIS承認申請をしますが、CIA(機用品在庫管理情報登録)ではIS承認番号単位で搬入し、以降機用品コードでの在庫管理となります。

また、未通関貨物で併せ運送ですぐに機用品蔵置場へ搬出入される貨物のみCTA実施可能です。

※蔵入れ承認後、仕分け等しながら再IS(運送兼用)で機用品蔵置場へ搬出しているケース等はCTA不可となりますので、IDA/IDCでの対応となります。

機用品業務の基本フロー(2)

機用品蔵置場にてCTA/CTCを実施した場合のフロー

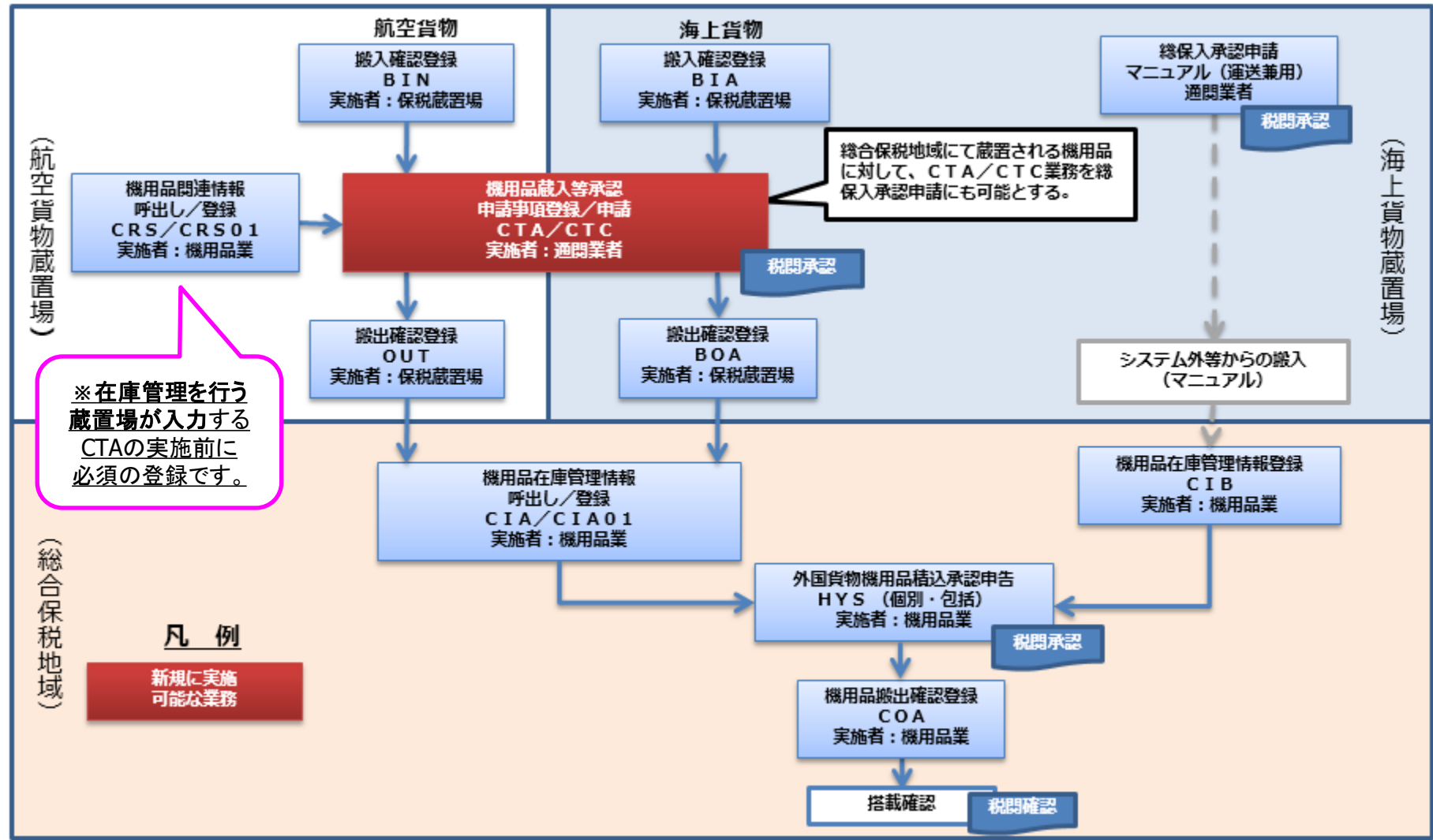


海上貨物に対するBIAの実施可能化について

機用品蔵置でBIAを実施する場合、NACCSのご利用(システム)区分が「共用」である必要があります。
必要に応じてご契約内容の確認・変更をお願いします。

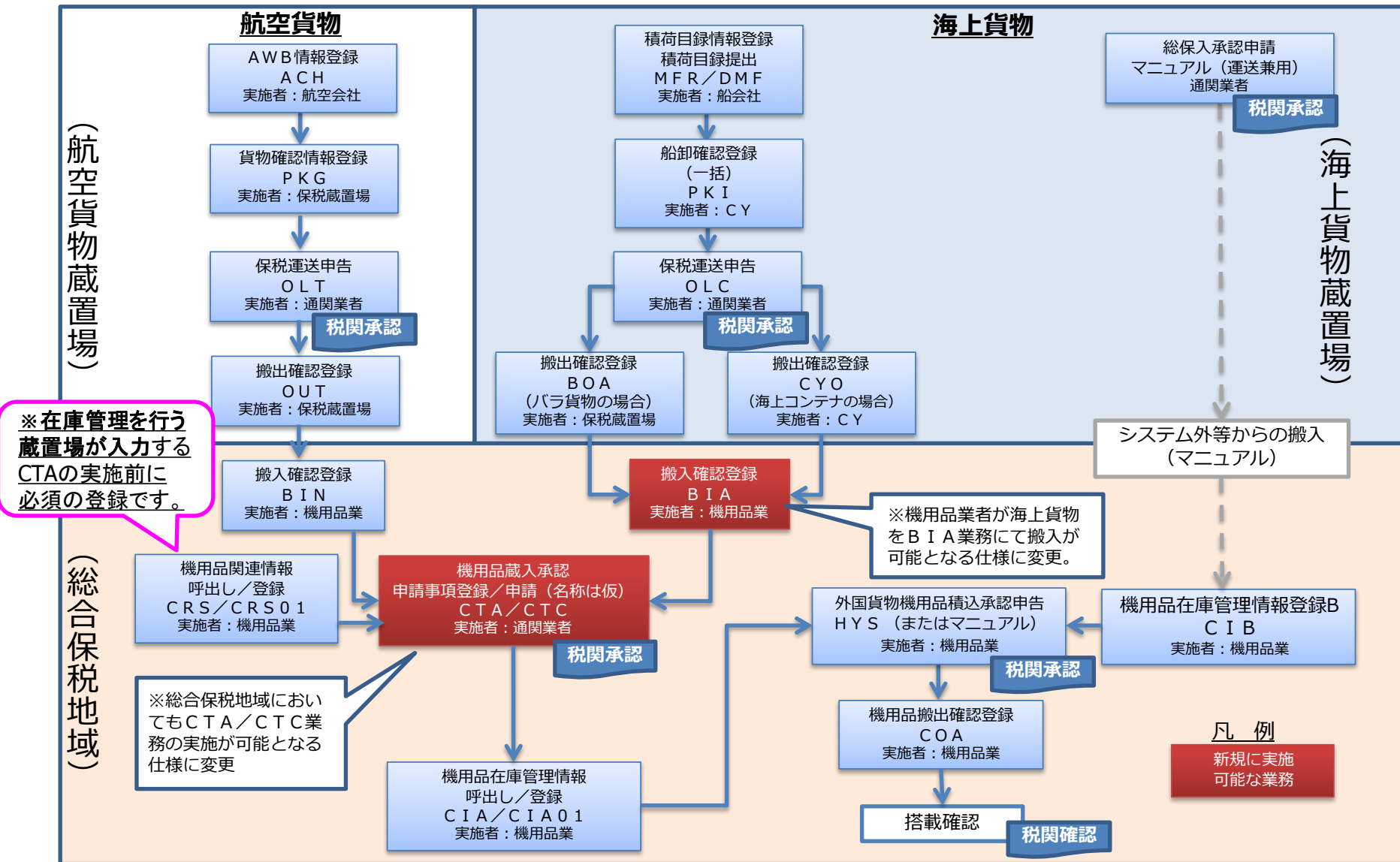
総保入機用品業務の基本フロー(1)

航空・海上貨物蔵置場にてCTA／CTCを実施した場合のフロー

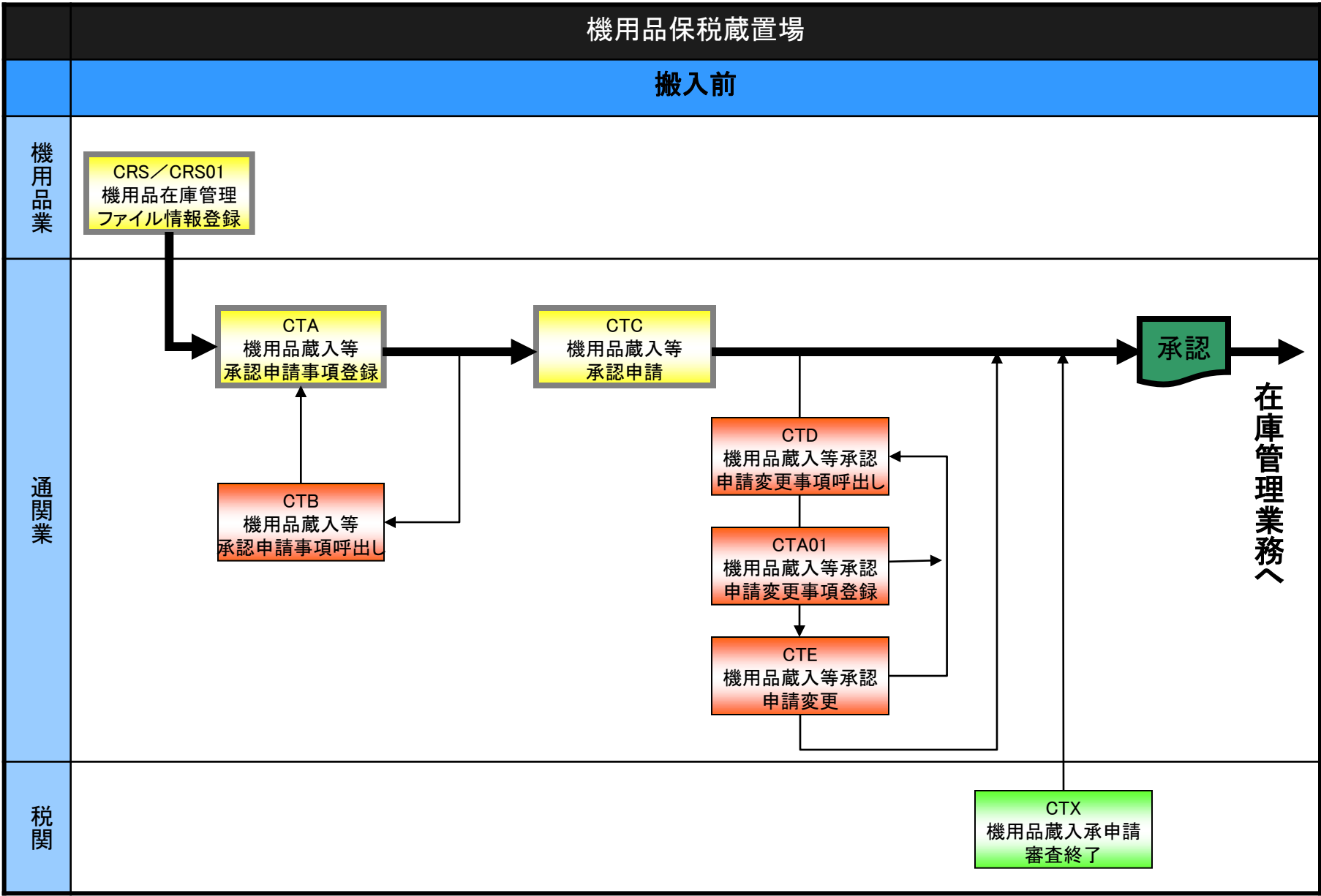


総保入機用品業務の基本フロー(2)

総合保税蔵置場にてCTA／CTCを実施した場合のフロー



機用品蔵入等承認 申請業務について



機用品関連情報登録呼出し業務(CRS)は、外貨客室機用品等を在庫管理情報として追加・訂正をする場合に、システムに登録されている在庫管理情報を呼び出すための業務です。また、外貨客室機用品に係る基本情報を呼び出す事もできます。

業務コード: CRS / 入力者: 機用品業

種別*

受託航空会社

品名コード*

種別コード

N :新規登録(在庫管理情報)
 M :新規登録(譲渡)(在庫管理情報)
 C :追加・訂正(在庫管理情報)
 I :新規登録(品名コード)
 U :訂正(品名コード)

受託航空会社コード

航空会社コードを入力します。
 ・航空会社管理機用品は受託航空会社コードを入力。
 ・自社管理機用品の場合は、「XX」を入力。

品名コード

機用品品名コードを入力します。
 ※ 掲示板「業務コード集」
 34. 機用品品名コード(初期設定)
 ※「XXXX」は入力できません。

機用品品目コード及び機用品名を新規登録する場合に行う処理

種別*

受託航空会社

品名コード*

種別コード
I :新規登録(品名コード)

品名コード
機用品品名コードは、属性コードを頭に英数字4桁で作成します。
例) A 571

呼出し結果
(CRS01)

種別*

受託航空会社

サイン

ストック番号

航空会社用単価

品名コード*

ソート・キー

原産地

免税品表示

単位

ワーニング・ポイント

単位重量

統計品目コード

現在総個数

機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格

入力内容

種別*

受託航空会社

サイン

ストック番号

航空会社用単価

品名コード*

ソート・キー

原産地

免税品表示

単位

ワーニング・ポイント

単位重量

統計品目コード

現在総個数

免税品表示
1:免税品
0:それ以外

統計品名コード
免税品:0000000114
その他:0000000195

品名
品名は、自由に入力できます。

<機用品品名コードの新規登録>

機用品を新規登録をする場合は、CRS01業務で登録を行います。

種 別*

I

受託航空会社

品名コード*

単位

サイン

ソート・キー

ワーニング・ポイント

ストック番号

原産地

単位重量

航空会社用単価

免税品表示

統計品目コード

現在総個数()

種別コード

I:新規登録(品名コード)

品名コード

機用品品名コードは右表の属性コードを頭に英数字4桁で作成します。
例) A 57 1
└ 品目属性コード

注)「I(アイ)」や「O(オー)」の属性コードは使用できません。

品目属性コード	属性名	品目属性コード	属性名
A	ビール	P	プラスチック製品
B	ウイスキー	Q	金属製品
C	リキュール	R	紙製品
D	ワイン・シャンペン	S	木・布製品
E	ブランディー	T	香水類
F	その他の酒類	U	香水類以外の化粧品
G	外国産煙草	V	ネクタイ・スカーフ
H	食品類1	W	V以外の装飾品類
K	飲料類(液体)	X	その他のその他
L	航空機部品	Y	免税品
M	陶器製品		
N	ガラス製品		

■品名コードに対して品名を登録する場合に行う処理

種別* U
受託航空会社
品名コード* A571

種別コード
U:訂正(品名コード)

品名コード
種別「I」で登録した品名コード
を入力
*登録が無いと展開しません

呼出し結果
(CRS01)

種別* U
受託航空会社
サイン
ストック番号
航空会社用単価
品名コード* A571 (HEINEKEN 355ML) 単位 TN
ソート・キー
ワーニング・ポイント
原産地
単位重量
免税品表示 1
統計品目コード 0000000114
現在総個数 ()

機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格

入力内容

種別* U
受託航空会社
サイン
ストック番号
航空会社用単価
品名コード* A571 (HEINEKEN 355ML) 単位 TN
ソート・キー
ワーニング・ポイント
原産地
単位重量
免税品表示 1
統計品目コード 0000000114
現在総個数 ()

種別 / 品名コード
訂正できません

品名
自由入力可能です

■新たな機用品の在庫管理を行う場合の処理

種別※

受託航空会社

品名コード※

種別※

受託航空会社

品名コード※

受託航空会社コード

自社管理機用品の場合

種別: **N**(新規登録(在庫管理情報))

受託航空会社:「XX」を入力

航空会社管理機用品の場合

種別: **M**(新規登録(譲渡)(在庫管理情報))

受託航空会社:「航空会社コード」を入力

呼出し結果 (CRS01)

種別※

受託航空会社

品名コード※

単位

サイン

ソート・キー

ワーニング・ポイント

ストック番号

原産地

単位重量

航空会社用単価

免税品表示

統計品目コード

現在総個数 ()

入力内容

サイン

- 1:蔵入承認
- 2:蔵入未承認
- 3:輸出免税品

航空会社用単価

邦貨を入力します。
桁数は整数部8桁、
小数部2桁です。

種別※

受託航空会社

品名コード※

単位

サイン

ソート・キー

ワーニング・ポイント

ストック番号

原産地

単位重量

航空会社用単価

免税品表示

統計品目コード

現在総個数 ()

機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格

原産地

国コードを入力します。
*免税品の場合、「99」

単位重量

グラム単位で
入力します。

ワーニング・ポイント

基準在庫割れを管理する場合は
当該数量を入力します。

■登録済みの機用品在庫管理情報の追加・訂正を行う場合の処理

呼出し結果 (CRS01)

種別*

受託航空会社

品名コード*

種別コード

C: 追加・訂正(在庫管理情報)

受託航空会社コード

自社管理機用品の場合、「XX」を入力。
航空会社管理機用品の場合、
「航空会社コード」を入力。

種 別*

受託航空会社

品名コード*

単位

サイン

ソート・キー

ワーニング・ポイント

ストック番号

原産地

単位重量

航空会社用単価

免税品表示

統計品目コード

現在総個数 ()

入力内容

サイン

- 1: 蔵入承認
- 2: 蔵入未承認
- 3: 輸出免税品

航空会社用単価

邦貨を入力します。
桁数は整数部8桁、
小数部2桁です。

種 別*

受託航空会社

品名コード*

単位

サイン

ソート・キー

ワーニング・ポイント

ストック番号

原産地

単位重量

航空会社用単価

免税品表示

統計品目コード

現在総個数 ()

機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格

原産地

国コードを入力します。
*免税品の場合、「99」

単位重量

グラム単位で
入力します。

ワーニング・ポイント

基準在庫割れを管理する場合は
当該数量を入力します。

業務コード: CRS01

種 別*		品名コード*		単位	
受託航空会社		ソート・キー		ワーニング・ポイント	
サイン		原産地		単位重量	
ストック番号		免税品表示		統計品目コード	
航空会社用単価		現在総個数 (	)		

機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格

機用品蔵入承認申請番号等

- (1) 保税運送の場合は、**AWB番号**または**保税運送申告番号**を入力します。
- (2) 輸出免税品に係る訂正の場合は、**搬入年月日**または**自社管理番号**を入力します。
- (3) 取消の場合は、先頭3桁に「**XXX**」を入力します。

蔵入等承認年月日

システムの年月日より過去2年までとなります。

データ入力についての特記事項(グリッド形式部)

- ・入力データを貼り付ける場合、数値項目ならばカンマ(,)等を含めず、標準形式でデータを貼り付ける必要があります。
- また、表形式のデータを貼り付ける場合は、入力画面のグリッドの体系に合わせる必要があります。
- ・行自体を挿入する場合、右クリックで挿入可能です。(次項参照)
- ・CRS01業務で登録可能な欄数は、現状通り30欄です。
(追加の後続欄(31欄)は編集用としてのみ利用可能)

CRSの呼出し業務の追加・訂正時に編集できます。**(新規登録時は入力不可)**
注意: データを修正する際には、管轄地の税関まで連絡を入れてから行ってください。

事例：機用品蔵入承認番号等「2222」と「3333」の間に、「6666」を挿入させたい場合
(次のSTEP1からSTEP4までの手順が必要となります。)

STEP1

挿入をしたい行の下にある「3333」の部分をクリックして、**右クリック→行の挿入(I)**を選択すると、空欄行が作成されます。



機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格
1111	20170101	100	100	1000
2222	20170101	200	200	2000
3333	20170101	300	300	3000
4444	20170101	400	400	4000
5555	20170101	500	500	5000
6666	20170101	600	600	6000

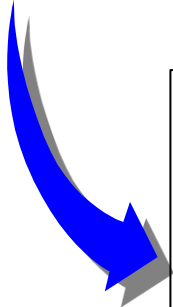
元に戻す(U)	Ctrl+Z
切り取り(T)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
行のコピー(K)	
行の貼り付け(H)	
行の挿入(I)	
行の削除(R)	
画面クリア(D)	
表データの保存(G)	
全チェックボックスをチェックする(O)	
全チェックボックスのチェックを解除する(N)	
フィールド属性表示(F)	
業務リンク(L)	
オートコンプリート履歴クリア(E)	

機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格
1111	20170101	100	100	1000
2222	20170101	200	200	2000
3333	20170101	300	300	3000
4444	20170101	400	400	4000
5555	20170101	500	500	5000
6666	20170101	600	600	6000

STEP2

挿入させたい「6666」の列(★部分)を**右クリック→行のコピー(K)**を選択します。

	機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格	▲
	1111	20170101	100	100	1000	
	2222	20170101	200	200	2000	
	3333	20170101	300	300	3000	
	4444	20170101	400	400	4000	
	5555	20170101	500	500	5000	
★	6666	20170101	600	600	6000	



元に戻す(U)	Ctrl+Z
切り取り(T)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
行のコピー(K)	
行の貼り付け(H)	
行の挿入(I)	
行の削除(R)	
画面クリア(D)	▶
表データの保存(G)	
全チェックボックスをチェックする(O)	
全チェックボックスのチェックを解除する(N)	
フィールド属性表示(F)	
業務リンク(L)	
オートコンプリート履歴クリア(E)	

STEP3

次に、挿入させたい「6666」の内容を空欄行の先頭(★)で右クリック→貼り付け(P)を選択すると、貼り付けられます。

	機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格
	1111	20170101	100	100	1000
	2222	20170101	200	200	2000
★					
	3333	20170101	300	300	3000
	4444	20170101	400	400	4000
	5555	20170101	500	500	5000
	6666	20170101	600	600	6000



元に戻す(U)	Ctrl+Z
切り取り(T)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
行のコピー(K)	
行の貼り付け(H)	
行の挿入(I)	
行の削除(R)	
画面クリア(D)	
表データの保存(G)	
全チェックボックスをチェックする(O)	
全チェックボックスのチェックを解除する(N)	
フィールド属性表示(F)	
業務リンク(L)	
オートコンプリート履歴クリア(E)	

	機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格
	1111	20170101	100	100	1000
	2222	20170101	200	200	2000
	6666	20170101	600	600	6000
	3333	20170101	300	300	3000
	4444	20170101	400	400	4000
	5555	20170101	500	500	5000
	6666	20170101	600	600	6000

STEP4

最後に、元の「6666」部分を選択し、**右クリック→行の削除(R)**を選択し、削除します。これにより作業が完了となります。

	機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格	▲
	1111	20170101	100	100	1000	
	2222	20170101	200	200	2000	
	6666	20170101	600	600	6000	
	3333	20170101	300	300	3000	
	4444	20170101	400	400	4000	
	5555	20170101	500	500	5000	
★	6666	20170101	600	600	6000	

元に戻す(U)	Ctrl+Z
切り取り(T)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
行のコピー(K)	
行の貼り付け(H)	
行の挿入(I)	
行の削除(R)	
画面クリア(D)	
表データの保存(G)	
全チェックボックスをチェックする(C)	
全チェックボックスのチェックを解除(N)	
フィールド属性表示(F)	
業務リンク(L)	
オートコンプリート履歴クリア(E)	

	機用品蔵入承認申請番号等	蔵入等承認年月日	承認個数	現在個数	C I F 価格	▲
	1111	20170101	100	100	1000	
	2222	20170101	200	200	2000	
	6666	20170101	600	600	6000	
	3333	20170101	300	300	3000	
	4444	20170101	400	400	4000	
	5555	20170101	500	500	5000	

CTA(機用品蔵入等承認申請事項登録)

機用品蔵入承認申請業務に先立ち、機用品蔵入承認申請を行う単位に登録します。
登録した情報は、CTC業務までの間、税関の開庁時間に係わらず任意に訂正を行うことができます。

業務コード:CTA(共通部) / 入力者:通関業

Attention !

CTA業務が実施できるのは、CRS業務にて【種別】『N』で、受託航空会社を『XX』以外の2レターにした航空会社管理機用品で【サイン欄】『1:蔵入承認』とした品目コードのみが対象となります。

申請番号 初期の登録では自動付与されるので、入力不要	共通部 ☒ 繰返部 ☐	申請番号
大額／小額 L:大額申告 S:小額申告	大額／少額* ☒	輸入者*
輸入者 航空会社コードを入力	航空貨物の場合はAWB番号欄に入力 直載貨物:AWB番号を入力 混載貨物:ハウスAWB番号を入力 海上貨物の場合はB/L番号欄にB/L番号を入力	AWB番号・B/L番号
無為替輸入承認識別 Y:無為替輸入承認有 N:無為替輸入承認無	AWB番号 B/L番号	無為替輸入承認* ☒
仕入書価格(価格条件) FOB:FOB価格 C&F:C&F価格 CIF:CIF価格	仕入書価格*	他法令
仕入書価格(通貨コード) インボイス価格の通貨種別を入力します。	運送先	記事
仕入書価格(インボイス価格) 「JPY」以外の場合は小数点以下第2位まで入力可。 「JPY」の場合は小数点以下の入力は不可です。	記事	記事

Attention !

7次NACCS更改後、入力項目「他法令」にコード「WA(ワシントン該当)」が入力可能となります。

品名コード

個数

原產地

- ・機用品品名コードは100欄まで
- ・貨物の総重量は1000トン未満
- ・邦貨換算後のインボイス価格は100億未満

機用品蔵入等承認申請事項登録 (CTA) で登録をした情報を機用品蔵入等承認申請事項登録 (CTB) で承認申請番号から呼出す事ができます。

【参考】UCJ(機用品受託航空会社登録)

■機用品蔵入承認書等での輸出入者名出力について

通常の申告事項登録と異なり、CTA業務では輸入者コード・輸入者名を入力する欄がありません。事前に、蔵入れ先である機用品業者が、UCJ11業務にて受託航空会社の2レターと輸出入者コードを登録することで、自動出力させる仕組みです。

UCJ11(機用品受託航空会社登録呼出)

保税地域コード※ 4MW99

照会兼用業務です。
追加・変更時は、必要個所を入力後、再送信してください。

UCJ (機用品受託航空会社登録)

更新種別	
I	: 追加
U	: 変更
D	: 削除

保税地域コード※ 4MW99		
更新種別	受託航空会社	輸入者コード
1	AL	P005A5510000
3	OA	P00999999000
5		
7		
9		

受託航空会社
2レターを入力 (「XX」は不可)

輸入者コード
受託者の輸入者コードを入力 (無符号の場合は空白)

2レターのみ登録の際は、2レターに登録されている航空会社名のみが各帳票に出力されます。

CTA(機用品蔵入等承認申請事項登録)後、登録内容に基づき機用品蔵入等承認申請を「簡易審査扱い」または「書類審査扱い」のいずれかに選定をします。

機用品蔵入等承認申請が税関の開庁時間外にわたる場合は、業務を行った時刻に係る時間外執務要請届(OSA)が、提出されている必要があります。

業務コード:CTC / 入力者:通関業 / 提出先:税関

機用品蔵入等承認申請番号*	機用品蔵入等承認申請番号 CTA(機用品蔵入等承認申請事項登録)で 払い出された申請番号(11桁)
--	--

算出された機用品品名コード毎の課税価格は1億円未満であることが条件です。

機用品在庫管理 業務について

航空会社管理機用品とは

- 在庫管理者が航空会社から在庫管理を委託されている客室機用品のことです。

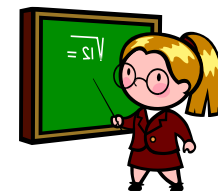
自社管理機用品とは

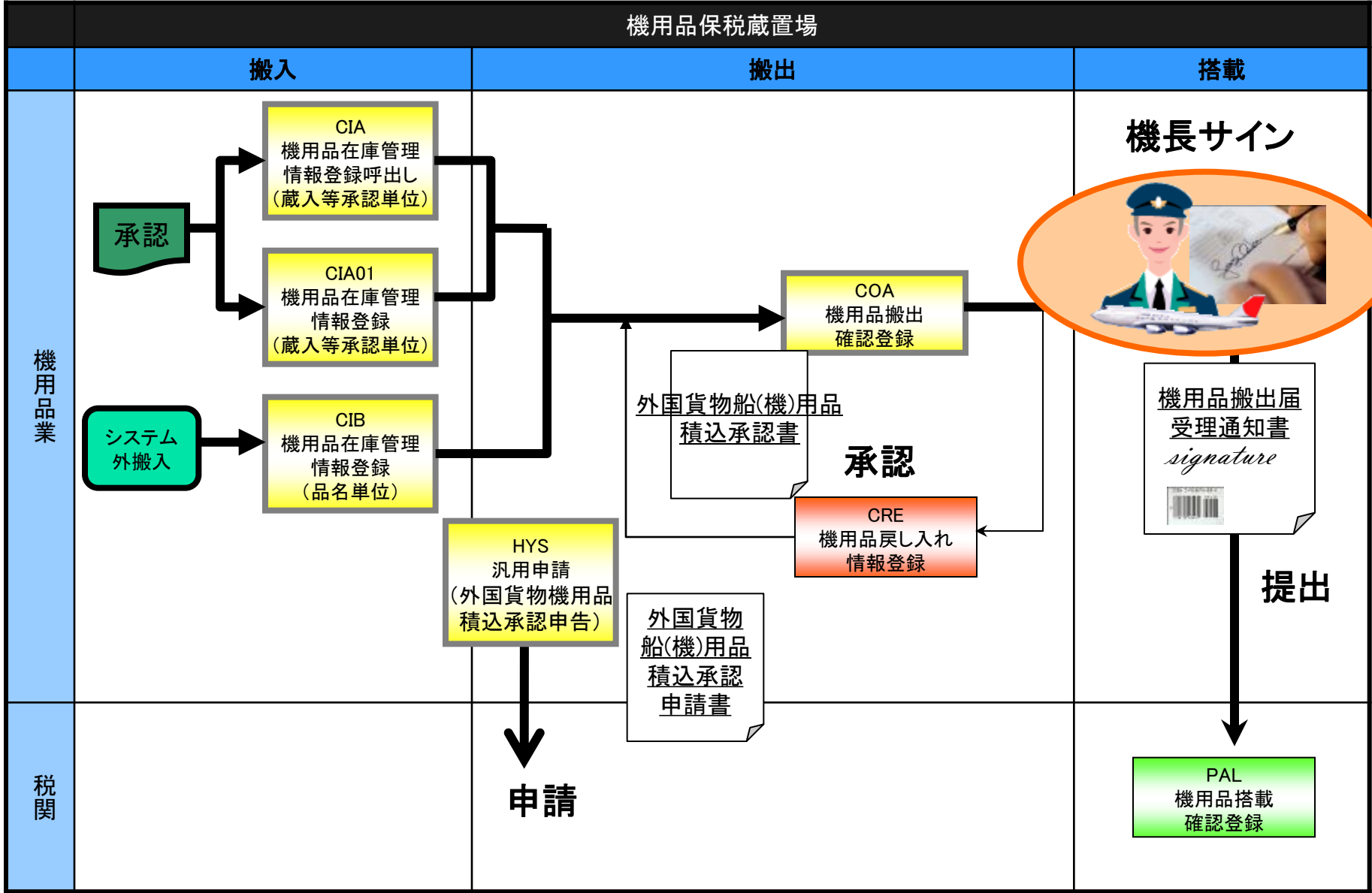
- 在庫管理者が所有する客室機用品のことです。

NACCSで在庫管理が可能な貨物

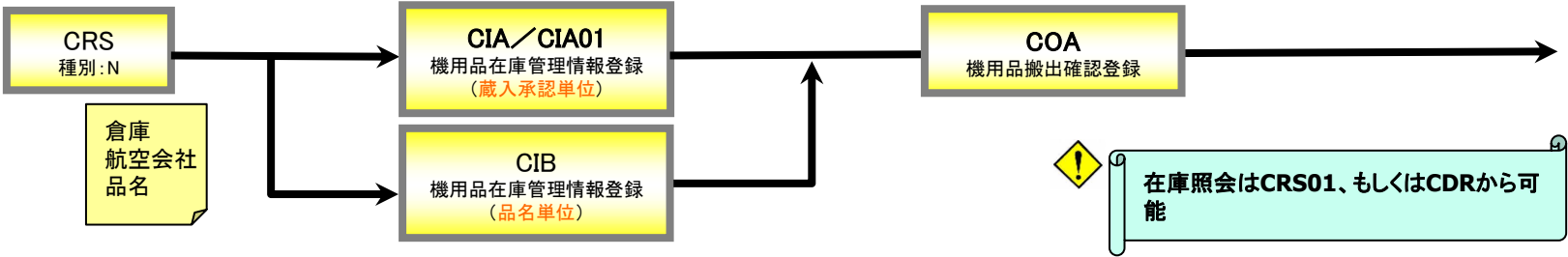
1. 外貨機用品
2. 外貨客室機用品
3. 外貨航空機部品

※ 内国貨物である機用品及び陸揚された外国貨物である機用品は、NACCSを使用した機用品の管理から除かれています。

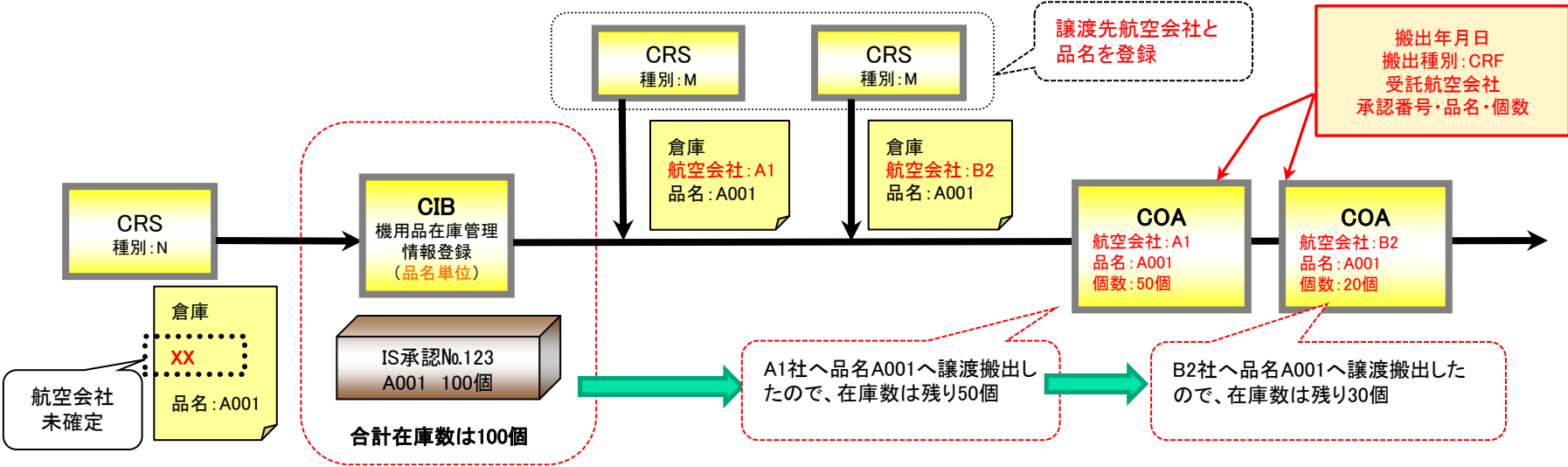




＜航空会社管理機用品の場合＞



＜自社管理機用品の場合＞



CTA/CTC(機用品蔵入等承認申請)により、承認された外貨客室機用品を、**蔵入等承認番号単位**に登録を行う場合は、CIA/CIA01(機用品在庫管理情報登録(蔵入等承認単位))を行います。

業務コード: CIA・CIA01 / 入力者: 機用品業

機用品蔵入等承認申請番号*

呼出し結果(CIA01)

蔵入等承認申請番号*

事故貨物 ☐

到着個数

搬入開始年月日 - 搬入終了年月日 -

1 2 3 / 4

対象外	品名コード	発送数量	到着数量
☐			
☐			
☐			

事故貨物／到着個数

- 事故貨物
併せ運送承認された貨物に事故がある場合に入力します。
- 到着個数
併せ運送承認された貨物に発送個数と到着個数に差異がある場合は入力します。

処理対象外表示

貨物がまだ到着していないなど処理を
対象外とする場合は「X」を入力します。

到着数量

併せ運送承認された貨物に発送個数と
到着個数に差異がある場合は入力します。

CIB(機用品在庫管理情報登録(品名単位))

CIA/CIA01(機用品在庫管理情報登録(蔵入等承認単位))を利用することなく、承認された外貨客室機用品等の在庫管理を品名単位に行う場合は、CIB(機用品在庫管理情報登録(品名単位))を行います。

1. マニュアルによる機用品積込承認貨物
2. 保税運送承認貨物
3. 蔵出承認貨物(海上)など

業務コード:CIB / 入力者:機用品業

管理種別*

蔵入等承認年月日または搬入年月日*

蔵入承認申請番号等*

受託航空会社*

管理種別

機用品蔵入承認申請番号

受託航空会社

1:蔵入承認外貨客室機用品

2:保税運送外貨客室機用品

3:輸出免税品

機用品蔵入承認番号、AWB番号、保税運送申告番号または自社管理番号を入力します。

受託航空会社を航空会社コードで入力します。自社管理機用品の場合は「XX」を入力します。

	品名コード	個数	C I F 価格		品名コード	個数	C I F 価格
1				2			
3				4			
5				6			

<在庫管理をする場合>

積込みをしようとする外国貿易機等又は積込年月日の異なる毎に外貨物機用品積込承認申告を作成して、税関に提出します。この場合、「品名」欄には品名及び機用品品名コードを記載します。

外国貨物機用品（機用品）積込（個別・包括）承認申告書
Declaration of Loading of Ship's (Aircraft's) Stores of Foreign Goods

To Director of
申告年月日
Date of Declaration
船名（機名）
Name of Ship (or Aircraft) to be Loaded
船種（航空機）の種類
Kind of Ship (or Aircraft)
国 籍
Flag
総トン数又は重量
Net Tonnage or Net Weight
航海日数
Number of days of Navigation
乗 客 数
Number of Passengers
乗組員数
Number of Crew

税関長殿
Quelone
船積場所
Place of Storing
倉入、移入又は移入番号
Application Number of Warehouse
into Warehouse, etc.
積込場所
Place of Loading
積込年月日
Date of Loading
積込文書
Means of Loading
申告者住所氏名（名称及び代表者の氏名）

※申告番号

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名 サイズ

入力項目ガイド

品 名 Description	数 量 Net Quantities	申告価格（円） CIF Value in yen	統計品目番号 Commodity Code No.	※税表番号	※税率
1 A561 HEINEKEN 330ML					基協特暫
2 A571 HEINEKEN 355ML					基協特暫
3					基協特暫
4					基協特暫

「外貨船機用品積込承認申告」を、
HYSで添付し、送信します。

申請先税関官署＊
申請先部門
申請手続種別＊
申請者電話番号
社内整理番号
記事

申請手続種別コード
K17(外貨船機用品積込承認申告(包括))
K27(外貨船機用品積込承認申告)

包括積込承認に係る外貨客室機用品を搬出する場合に、積込みをしようとする外国貿易機等及び積込年月日の異なる毎に、搬出情報の登録を行います。また、以下の手続についてマニュアルで税関に許可・承認された客室機用品を搬出する場合の搬出情報登録を行います。

1. 積戻し許可貨物 2. 個別機用品積込承認貨物 3. 蔵入・移入・総保入承認貨物
4. 保税運送承認貨物 5. 亡失承認貨物 6. 外国貨物廃棄貨物
7. 外国貨物減却貨物 8. 蔵出承認貨物 9. その他の理由で搬出承認された貨物

搬出種別		搬出年月日		2017/10/06		出発便名		国籍		承認番号	
OLT:保税運送 RES:積戻し CRF:個別機用品積込 DIS:減却 ABR:廃棄 ISW:蔵出 IM:移入 IS:蔵入 IA:総保入 LOS:亡失 OTH:その他 スペース:包括機用品積込		搬出種別		▼		受託航空会社					
品名コード	個数	品名コード	個数	品名コード	個数	品名コード	個数	品名コード	個数	品名コード	個数
1		2		3		4		5		6	
7		8		9		10					

受託航空会社

搬出種別が「CRF」以外の場合は、「XX」を入力します。

出発便名

<便名部>
 航空会社コード+フライトナンバーを入力します。
 フライト・ナンバーの1桁～3桁までは数字。
 4桁目には英数字の入力が可能になります。
【入力例】
 便名がXY1の場合 → XY0001
 便名がXY4567の場合 → XY4567

<日付部>
 入力は「DDMMM」の形式で入力します。
【入力例】
 12月1日の場合 → 01DEC

国籍

出発便名の先頭2文字が
SKの場合のみ、航空機の
 国籍を入力します。
 スウェーデン(SE)
 ノルウェー(NO)
 デンマーク(DK)

包括積込承認に係る搬出の場合は「搬出種別」「受託航空会社」「承認番号」の入力は不要です。

■基準在庫割れ通知情報の出力条件

CRS01(機用品関連情報登録)でワーニングポイントが登録されており、COA(機用品搬出確認)に伴いワーニングポイント $\geq$ 現在総個数(更新後)となった場合、基準在庫割れ通知情報を出力します。
ただし、COAで基準在庫割れ通知情報を出力後、CRE(機用品戻し入れ情報登録)でワーニングポイント<現在総個数(更新後)となった場合、再度COAを実施し、ワーニングポイント $\geq$ 現在総個数(更新後)となっても当該帳票は出力しない。

CRS01(機用品関連情報登録)画面

種 別*
受託航空会社
サイン
ストック番号
航空会社用単価

C
XX
3

10000

品名コード*
ソート・キー
原産地
免税品表示

A571 (HEINEKEN 350ML)

99
1

単位
ワーニング・ポイント
単位重量
統計品目コード

TN
30
35000
0000000114

現在総個数 (0)

ワーニング・ポイント

基準在庫割れを管理する場合は
当該数量を入力します。

基準在庫割れ通知情報(AAS506): NOTICE OF LACK CABIN SUPPLY MATERIAL

< A I R / I M P >		yyyy/MM/dd HH:mm		1 / 2
NOTICE OF LACK CABIN SUPPLY MATERIAL				
PLACE	XXXXE	AL	XE	
CODE	COMMODITY	ACTUAL NOB	UT	WARNING POINT
XXE	XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXE	12, 345, 678	XE	NNNE
XXE	XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXE	12, 345, 678	XE	NNNE
XXE	XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXE	12, 345, 678	XE	NNNE
XXE	XXXXXXXXX1XXXXXXXXX2XXE	12, 345, 678	XE	NNNE

[illegible]

AAS507-L-1

COA(機用品搬出確認登録)により搬出された客室機用品を包括承認後、全量または一部の戻し入れがあった場合にCRE(機用品戻し入れ情報登録)を行います。
なお、税関によるPAL(機用品搭載確認登録)が行われるまで登録が可能です。

業務コード: CRE / 入力者: 機用品業

戻し入れ種別

- A : 全部戻し入れ
- P : 一部戻し入れ

受託航空会社

自社管理機用品の場合は、「XX」を入力します。

機用品品名コード

戻し入れを行う機用品品名コードを入力します。
対象外とする場合は「XXXX」を入力します。
※戻し入れ種別が「A」の場合は入力不要です。

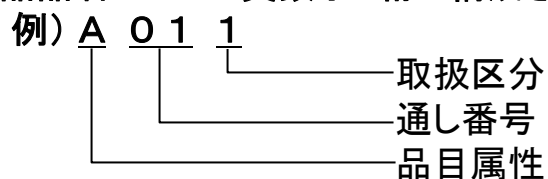
個数

戻し入れ種別が「A」の場合は入力不要です。

搬出年月日*				受託航空会社*				機用品搬出届受理番号*			
戻し入れ種別*											
品名コード	個数	品名コード	個数	品名コード	個数	品名コード	個数	品名コード	個数	品名コード	個数
1		2		3		4		5			
6		7		8		9		10			
11		12		13		14		15			
16		17		18		19		20			
21		22		23		24		25			
26		27		28		29		30			
31		32		33		34		35			
36		37		38		39		40			

1 機用品品名コードの体系について

(1) 機用品品名コードは英数字4桁で構成されています。



イ. 品目属性

品目属性	属性名	品目属性	属性名
A	ビール	P	プラスチック製品
B	ウイスキー	Q	金属製品
C	リキュール	R	紙製品
D	ワイン・シャンペン	S	木・布製品
E	ブランディー	T	香水類
F	その他の酒類	U	香水類以外の化粧品
G	外国産煙草	V	ネクタイ・スカーフ
H	食品類1	W	V以外の装飾品類
K	飲料類(液体)	X	その他のその他
L	航空機部品	Y	免税品
M	陶器製品		
N	ガラス製品		

(注)「I」及び「O」は使用しない。

ロ. 通し番号

(イ)01～99

(ロ)A1～Z9(I 及びOは使用しない)

(ハ)AA～ZZ(I 及びOは使用しない)

(ニ)1A～9Z(I 及びOは使用しない)

ハ. 取扱区分

取扱区分コード取扱区分内容 1航空会社管理機用品 / 9自社管理機用品

2 属性の定義について

前記1(機用品品名コードの体系について)(1)イ(品目属性)の定義は次による。

NO	属性	
1	「A、B、C、D、E、F」 の酒類	輸出免税品の酒類を除く、すべての酒類を分類する。 ただし、ノンアルコール飲料(ノンアルコールビール等)は属性「K」に分類する。
2	「G」 のたばこ類	輸出免税品のたばこ類を除く、すべてのたばこ類を分類する。
3	「H」 の食品類	属性「K」に分類される飲料類を除く、すべての食品類を分類する。
4	「K」 の飲料類	液体である飲料類のみを分類する。 コーヒー等において液体のもののみ「K」に分類し、その他粉末のもの等は「H」又は「J」に分類する。
5	「L」 の航空機部品	航空機本体、又は航空機に搭載されている機器等に使用される消耗品及び交換部品を分類する。 なお、航空機に使用されるペイント及び接着剤等も「L」に分類する。

6	「M、N、P、Q、R、S」 の製品	機内で使用される消耗品、食器類及びリネン類を分類する。 ただし、機内販売品及びギブアウェイアイテムは除く。
7	「T」 の香水類	機内で販売される香水、オーデパフューム、オーデトワレ及びオーデコロンを 分類する。
8	「U」 の化粧品類	属性「T」に分類される香水類を除き、機内で販売されるすべての化粧品類を 分類する。ただし、機内で使用される化粧品類は「X」に分類する。
9	「V」 のネクタイ・スカーフ	機内で販売されるネクタイ及びスカーフを分類する。
10	「W」 の装飾品類	属性「V」に分類されるネクタイ・スカーフを除き、機内で販売されるすべての 装飾品類を分類する。
11	「X」 の物品	「A」～「W」のいずれの属性にも該当しない物品を分類する。 ギブアウェイアイテムを含む。
12	「Y」 の免税品	輸出免税品を分類する。

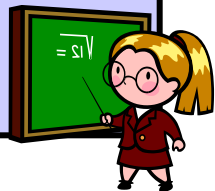
- 3 機用品品名コードで使用する「数量単位コード」
機用品品名コードで使用する「数量単位」は次による。

NO	単位	
1	BG	小袋 (BAG)
2	BT	瓶 (BOTTLE)
3	BX	箱 (BOX)
4	CS	ケース (CASE)
5	EA	点 (EACH)
6	JR	広口瓶 (JAR)
7	NO	個 (NUMBER)
8	PC	個(小) (PIECE)
9	PK	小箱 (PACKAGE)
10	ST	組 (SETS)
11	TN	罐 (TIN)

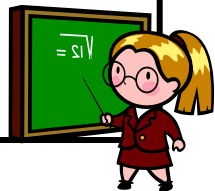
4 機用品品名の体系

各種別における機用品品名の体系は次の通りです。

NO	属性	
1	A (ビール類)	メーカー、銘柄及び容量で構成されている。 例1) BUDWEISER(メーカー) LIGHT(銘柄) 355ML(容量) 例2) AMSTEL(メーカー) 330ML(容量)
2	B (ウイスキー類)	メーカー、銘柄、年数及び容量で構成されている。 例1) BALLANTAIN(メーカー) 17YR(年数) 750ML(容量) 例2) J/W(メーカー) BLACK(銘柄) 50ML(容量)
3	C (リキュール類)	メーカー、銘柄及び容量で構成されている。 例1) BAILEYS(メーカー) IRISH CREAM(銘柄) 750ML(容量) 例2) MARTINI(メーカー) SWEET(銘柄) 50ML(容量)
4	D (ワイン・シャンペン)	種別、サイズ及び識別で構成されている 例1) RED WINE(種別) L(サイズ) A(識別) 例2) PORT WINE(種別) S(サイズ) A(識別)
5	E (ブランデー)	メーカー、銘柄及び容量で構成されている、 例1) HENNESSY(メーカー) VSOP(銘柄) 700ML(容量) 例2) REMY MARTIN(メーカー) EXTRA(銘柄) 700ML(容量)
6	F (その他の酒類)	種別、メーカー、銘柄及び容量で構成されている。 例1) VODKA(種別) MARTINI(メーカー) SILVER(銘柄) 50ML(容量) 例2) RUM(種別) BACARDI(メーカー) 50ML(容量)
7	G (外国産たばこ)	銘柄及び容量で構成されている。 例1) MARLBORO LIGHT(銘柄) 20P(容量) 例2) KENT(銘柄) 5P(容量)



8	H (食品類)	品名及び識別で構成されている。 例1) FROZEN FOOD(品名)A(識別) 例2) CHEESE CRACKER(品名)A(識別)
9	K (飲料類(液体))	品名及びサイズで構成されている。 例1) TOMATO JUICE(品名)L(サイズ) 例2) DIET PEPSI(品名)S(サイズ)
10	L (航空機部品)	品名及び識別で構成されている。 例1) AIRCRAFT PART(品名)A(識別) 例2) CASSETTE TAPE(品名)A(識別)
11	M (陶器製品)	品名及び識別で構成されている。 例1) CHINA BOWL(品名)A(識別) 例2) CHINA ASH TRAY(品名)A(識別)
12	N (ガラス製品)	品名及び識別で構成されている。 例1) GLASS PLATE(品名)A(識別) 例2) GLASS TUMBLER(品名)A(識別)
13	P (プラスチック製品)	品名及び識別で構成されている。 例1) PLASTIC BASKET(品名)A(識別) 例2) EARPHONE COVER(品名)A(識別)
14	Q (金属製品)	品名及び識別で構成されている。 例1) ALUMI FOIL DISH(品名)A(識別) 例2) SILVER FORK(品名)A(識別)
15	R (紙製品)	品名及び識別で構成されている。 例1) PAPER CUP(品名)A(識別) 例2) DIARY(品名)A(識別)



16	S (木・布製品)	品名及び識別で構成されている。 例1) CHOP STICK(品名)A(識別) 例2) LINEN NAPKIN(品名)A(識別)
17	T (香水類)	種別、メーカー及び銘柄で構成されている。 例1) E.D.T.(種別)GIVENCHY(メーカー) 例2) PERFUME(種別)CHANEL(メーカー)NO5(銘柄)A(識別)
18	U (香水類以外の化粧品)	種別及び識別で構成されている。 例1) LIPSTICK SET(種別)A(識別) 例2) MASCARA(種別)A(識別)
19	V (ネクタイ・スカーフ)	種別及び識別で構成されている。 例1) NECKTIE(種別)A(識別) 例2) SCARF(種別)A(識別)
20	W (V以外の装飾品)	種別及び識別で構成されている。 例1) PENDANT(種別)A(識別) 例2) WALLET(種別)A(識別)
21	X (その他のその他)	品名及び識別で構成されている。 例1) TRAVEL KIT(品名)A(識別) 例2) TOILET SET(品名)A(識別)
22	Y (免税品)	属性A～Xに準ずる。

